臺灣日日新報（夕刊）
二月二十六日
一部一錢　定價一月二圓
（第二種郵便物認可）（昭和十年二月二十七日第三種郵便物認可）
昭和十二年二月二十七日
編輯兼發行人　佐々木　肇
臺北市榊町一丁目二番地
發行所　臺灣日日新報社
臺北市旭町（電話第七八番）　基隆支局
基隆市寶町（電話第三〇〇番）　臺中支局
臺南市錦町（電話第三〇〇番）　臺南支局
花蓮港市入船町　花蓮港支局
大阪市西區靱南通四丁目　大阪支局
東京市京橋區銀座二丁目　東京支局

# 原料資源の再分配
## 帝國政府、正式に提議
### 來月中旬に開かるる聯盟の原料委員會で

【東京二十六日發】植民地及び原料資源分配の問題に關しては月一報が本國居留のラーイック領事と外務省との間に行はれつつあるが、原料資源の分配問題は帝國政府にとつても特に重大性を有するので帝國政府は今後會議の席上に原料資源の分配の一試案としてコンゴー盆地條約の如きものを各國の植民地市場に適用すべき事を力説、世界の輿論に訴へた。右に對しては先づベルギーが贊成、英、米國においても贊成の意を表し、世界各國はこの問題に強い關心を持つてゐる旨が明白となり、林外相は歐米各國大、公使をしてその實情報告を命じつつあつたが、二十六日に至りこの報告も一應到着した。從つて外務省は右報告を參考とし總合し來月中旬開催される國際聯盟の原料委員會に於いて首藤商務官をして忌憚なく我が立場を強調せしめコンゴー盆地條約の如き公正なる條約精神が全世界の植民地に於いて漏れなく適用さるべき事を正式に提唱し各國の反省を要請する事に決し、同日直ちにこの旨訓令を發したが右に對する帝國政府の要求は頗る強硬なるものがあるとされてゐる

# 交付金の增額は
## 二千萬圓程度か
### 政黨側は三、四千萬圓を要求

【東京二十六日發】地方交付金の增額問題に關しては二十六日政、民兩黨幹部が再び會合し、民政黨幹部は長谷川大藏二千万円程度、政友會側は三千万円程度を要求するやうな三、四千万円程度ならば、政府は國庫の窮乏を理由に一応は難色を示すやうだが、兩黨の增額要求は長谷川大藏二千万円程度、政友會側は三千万円程度であつて、政府は國庫の窮乏は國家全體の事だから國庫二千万円程度の增額に落着くのではないかと見られる

# 政、民が共同歩調
## 政友は四千萬圓を主張

【東京二十六日發】政友會では二十六日午後五時より總務會を開き、幹事長より地方交付金問題に關する情勢報告があつた後、總務會の總集に先立つるのみならず、財政調査會の調査報告を待つてゐるから、從來なかなか結論を出さず、これが實施を遅延に至すべきといふ方針を決定した。大藏當局は二千万円增額を要求することになつたが、政黨側に對しては增額の要求、解決であるので、從つて本會議の席上に於いて決定すべきでなく政府の責任に任せることになつた。而してこれが要求に關しては政友會側は總額で四千万円程度を主張することになり、幹事長は二十六日夜において水野大藏大臣と會見することとなつた

# 小會派が共同聲明
## 首相に手交

【東京二十六日發】交付金增額問題に關し此夜、昭和、國民、革新、第二の各小會派は二十六日夜各會派總務會を開き、政府當局に各派總務會長より地方交付金問題に關する共同聲明を發表することになり、各會派總務會長は二十六日夜において水野大藏大臣に共同聲明を手交することとなつた

# 修正豫算案
## けふ衆院に提出
### 論難は免がれまい

【東京二十六日發】政府は二十六日衆議院に昭和十二年度一般會計豫算の修正案を提出するの要であるが、之が增額は既に政黨に提出したる通り地方交付金二千万円、臨時費二千万円、計四千万円、國庫負擔金の各費目別内訳は次の如くである。

| | |
|---|---|
| 地方交付金 | 二千万円 |
| 臨時費 | 二千万円 |
| 計 | 四千万円 |

地方交付金は前年度に於ては二千万円であつたが、今年度は增額されて二千八百万円となり、臨時費は二千万円であつたが、今年度は增額されて二千万円となつた。而して地方交付金の內訳は次の如くである。

| | |
|---|---|
| 地方交付金 | 二千万円 |
| 臨時費 | 二千万円 |
| 計 | 四千万円 |

地方交付金の增額は、地方財政の窮乏を救ふ爲、國庫負擔の增額を計上し、臨時費の增額は、地方財政の窮乏を救ふ爲、國庫負擔の增額を計上したものである。臨時費の內訳は次の如くである。

| | |
|---|---|
| 地方交付金 | 二千万円 |
| 臨時費 | 二千万円 |
| 計 | 四千万円 |

地方交付金

# 二・二六事件から けふで早くも一年

## 思出の日はめぐり來て

### 反省を望む

湯浅内大臣語る

【東京二十六日發】二・二六事件の一周年を繰り返す御軍服を解かせたまふ御こころも一年、思ひ出の日は巡り來た、非常時局にある日本の動向はこの事件とも密接に関連し、国内諸の綱部動に共に新しい日本の姿となつて現はれんとし、歴史的な一年を繰り返に走馬燈の如き思出の日はめぐり來たのである

【東京二十六日發】帝都が白雪で閉ぢられた朝の戒嚴二・二六事件に當面し、非常時局の安定まで官邸を退かせず宮内大臣の重責を担なつて側近奉仕し輔弼の大任を全うした湯浅内大臣は本年

森内閣の成立を経て新内閣の大事件から早くも一年、思ひ出の日は巡り來た、非常時局にある日本の動向はこの事件とも密接に関連し、国内諸の綱部動に共に新しい日本の姿となつて現はれんとし、歴史的な一年を繰り返に走馬燈の如き思出の日はめぐり來たのである

一周年に當り繰返す御軍服を解かせたまふ御こころも一年、思ひ出の日は巡り來た、非常時局の收拾に御精勤あらせられた、天皇陛下の大御心の程を偲び奉りつつ只管恐懼謹慎申上げてゐるが二月廿日夜宮内府警察部長子爵の警戒を命ぜられた。同夜湯浅内府は牛込の自邸で左の如く非常時国民の処すべき態度について謹つた

天皇陛下の大御心の程拝察するだに誠に恐懼に堪へません、當時のことに關しまして申上げることは恐懼へたい、思つて思りますが国民は一層と反省しなければなりません、国を憂まることの無いやうにと反省することです、国民は正義と道徳の向上に益々心掛けねばなりません

### 當時の記録を編纂

【東京二十六日發本社特電】二・二六事件から一年、當時大内山には後藤代理首相を始め小、山崎町田等の各閣僚が泊り込み側近軍臣として一本綱府警長と湯浅宮相が宮中に奉仕し政府と共に事件收拾に心血を注ぐこと三日間、各皇族方の御参集、閣僚大本営幕僚等の緊張を破けたこの宮内省本営の記録を目下宮内省御用掛平塚氏の手で整理されてゐる。昨年はあの事件の為三月六日の地久節、翌七日御宮内親王殿のお目出度き御誕辰祝を一切見合せられたが本年は例年の通り夫々御祝遊はされる御趣である

行為に対し被告各位に無罪宣告する為の調査として懲役各位に三年間

二、同年十二月中旬陸軍刑務所に對し理事官等許及び其の取締に關して好意的に取はからつた謝礼として同人より五十円

三、陸軍刑務所第一師團第一機関銃隊に對する慰問取扱に關し第六大隊より同人に謝礼として同人より昭和八年十二月末日三十円の商品券、翌九年十二月末三十円、同年中同五十円、昭和十二年三十円

四、昭和八年八月陸軍憲兵隊より人家訪の日月潜伏行動に關し、同人に謝礼として同人より昭和八年十二月末日三十円、同年中同五十円、昭和十二年三十円

五、昭和九年五月頃憲兵隊より同人家の家人の行動に關し、同人に謝礼として同人より昭和八年十二月末日三十円、同年中同五十円、昭和十二年三十円

六、昭和九年五月頃憲兵隊より同人家の家人の行動に關し、同人に謝礼として同人より昭和八年十二月末日三十円、同年中同五十円、昭和十二年三十円

七、昭和九年五月頃憲兵隊より同人家の家人の行動に關し、同人に謝礼として同人より昭和八年十二月末日三十円、同年中同五十円、昭和十二年三十円

八、昭和九年五月頃憲兵隊より同人家の家人の行動に關し、同人に謝礼として同人より昭和八年十二月末日三十円、同年中同五十円、昭和十二年三十円

### 臺灣では却々實施されまい

救ひの手—母子扶助法案

行政上の問題として、この法案の実施は、財政上の問題として、この法案の実施は、財政上の問題として、この法案の実施は、財

# 御殿女中（202）

邦枝完二作　神保朋世画

嵐の後（四）

にどきつとして立竦んだ。

「祭村殿、お待ねの次第あつて火奥支配御用達祭村に於て御祭行所へお引渡し相成るに依つて、打揃を脱ぎ白小袖のまま組出でよとの御命でござる。」

お祭を始め総つてゐた女中達は俄に落ちなかつた感遊の祭村の様子が、始めて容易ならぬ事態のために駆つて眼を見交してゐた。

祭村は怒ち心を落着けて、きッと中老の武士を見詰した。

「何んの御不審かこの祭村にはとんと覚えのないことながら、御命とあれば如何にもお供をいたしますが、外役へ参ります間、暫らく御猶予を願ます。」

御殿口から奥へは男の這入れぬ事を幸ひであつた。同心を残して先走りにその場を去つた祭村は己の居間まで来ると從つて来る女中達を振返つた。

「こなた達は箱間へ下つて休息しや」

「はい。日那様、何んぞ御心配事でも。——」

廊出たのは近頃の風変の様子を見て来たお祭だつた。

「いや〳〵、気遣ひない。安心してゐや。」

「はい。」

「おちけが呼ぶまで来てはならぬぞ。」

「かしこまりました。」

中へ這入つてぴたりと襖を締切つた祭村は、慌てて懐剣の抽出しを探ると、日蓮からの手紙を探した。

「あッ。無が。……」

祭村は今になつて、お語の夜に祭を消したお部のことに気が附いた。箱物の間に置しておいた手紙は一通も見落らなかつたのであつた。

「さういへば部は脇坂様の家来芳蔵の娘。……ちえッ、無念な。——あれが間者であつたとは迂闊にも気附かざりしか。……」

祭村は地団駄踏んだが、もはや追附かなかつた。懐剣は既にお部の手から上つてゐるのに相違ないと思ふと、その顔色は土気色に変つてゐた。

「ええ、脱れぬ運命を誓られた上は。……」

手早く懐剣の紙を解くと見る間に「きらりと扱き放つた匕」を、祭村は自ら己が乳の下へぐさッとばかり突き立てた。

## 今春の邦画界に大きな話題を提供した「女人哀愁」は入江プロとPCL第一回提携作で

## 『愁哀人女』『街の火花』

館殿図りよ日七廿

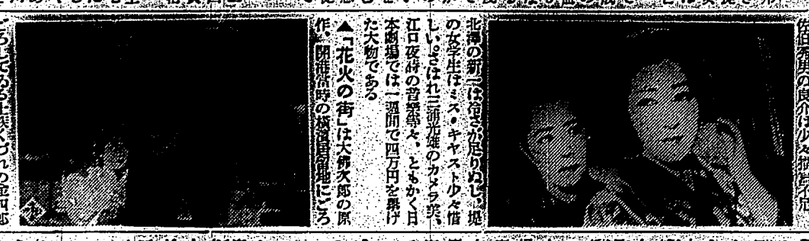
今春の邦画界に大きな話題を提供した「女人哀愁」は入江プロとPCL第一回提携作であり鬼才成瀬巳喜男の原作脚色監督による高橋是清自傳のである点從來の入江ものと異なつた期待と興味がかけられてゐる成瀬はPCLに入つてから、幾つかの貧むべき作品を見つて、その手腕と手腕を認められてゐるが「女人哀愁」によつて、日本女性の結婚の悲劇を深く掘り下げて描いてゐる。尤も少々お涙頂戴の感はでるが、之は成瀬を責むべきではない。大衆映畫製作を意図してきたPCLの興向方針に從つて至極上手に作り上げたまでである。

## 二・二六事件記念　高橋是清自傳

廿六日より大世界館

▲明治大正昭和の三代に亘つて波瀾重畳、数奇極まる七十数年の生涯を送り、幽玄の宰臣として、偉人を知ること高橋是清の一生は文字通りの七轉八起であつたから、物語としてもなか〳〵大衆的興味があり、日活多摩川の異色作たるを失はぬ。【寄席】

▲同時上映は菊池寛の原作を映画化した大正三年の「仇討禁止令」深水豊子、滝口新太郎等出演の「月やく」





## 今週の映画

▲それに入江たか子の柄もよく生かされてゐる。婚期を逸した紅月本娘、哀愁をたたへた親等、成瀬はよく狙つてゐる。これに比して佐伯秀男の良介は少々猫背不足。成瀬はやはりうまいと思ふ

## 聯珠行脚

北支　鈴木梅石

二月十一日　名島より

北支の冬は寒気が近寄ると別れ難くなる。南方の低気圧が近づく度毎に雨になる。降られても困るが寒気は遠に困る。九州の今年は昨年に比し暖る度いさうだ。もう大部月水になつてゐるから月増に暖くなるのが自然の現象だと思ふのに、例年二月が一番寒いと言ふ一寸変テコ。だが実際さうだから致方がない。二日開けて曇天。八日朝は霜。八日の朝は霜。過して了つた。察外を驚めると陰影な御朝なので日記など書いて居ると、夜前の雨中がやつて来て夕暮まで打たされる。九日は行動たよりを書いて過したが、晩になると又やつて来て檜古台にされる。十日は朝から上天気。名島の坂本博石を訪ねるべく新博を駅に下車九大の医学徒、工、農各科の外等を見学ら北邸へ。名島邸に出た。檜古台から見ると耶馬渓の遠望所の後方松林の中に弁財天神が鎮座する。其所を左に見て進むと飛行場だが、水上機の設備と格納庫だけだからガッサリしたもの。右方の平屋は堀立工事中。左方に突出た所は妙見島。此辺も堀立整地になつて居るさうだ。近回の軍隊の練兵場。三鎮時代に用ひた軍艦の艦橋が化石したもの。といふ木成岩の記念碑を見、管理事務所なので、あさり貝などを御つて見る。各島名はかり堀立られて可処とと云つた感じはするが、博多築港完成の暁は築港なる地域となり花天樹も妙見樹も俗化されては行くものの独つて参観者は激増するだらうと自信しつつ駅前に回を運び遠石居に堀を求む

## 聯珠行脚

北支　鈴木梅石

二月十一日　名島より

北支の冬は寒気が近寄ると別れ難くなる。南方の低気圧が近づく度毎に雨になる。降られても困るが寒気は遠に困る。九州の今年は昨年に比し暖る度いさうだ。もう大部月水になつてゐるから月増に暖くなるのが自然の現象だと思ふのに、例年二月が一番寒いと言ふ一寸変テコ。だが実際さうだから致方がない。二日開けて曇天。八日朝は霜。八日の朝は霜。過して了つた。察外を驚めると陰影な御朝なので日記など書いて居ると、夜前の雨中がやつて来て夕暮まで打たされる。九日は行動たよりを書いて過したが、晩になると又やつて来て檜古台にされる。十日は朝から上天気。名島の坂本博石を訪ねるべく新博を駅に下車九大の医学徒、工、農各科の外等を見学ら北邸へ。名島邸に出た。檜古台から見ると耶馬渓の遠望所の後方松林の中に弁財天神が鎮座する。其所を左に見て進むと飛行場だが、水上機の設備と格納庫だけだからガッサリしたもの。右方の平屋は堀立工事中。左方に突出た所は妙見島。此辺も堀立整地になつて居るさうだ。近回の軍隊の練兵場。三鎮時代に用ひた軍艦の艦橋が化石したもの。といふ木成岩の記念碑を見、管理事務所なので、あさり貝などを御つて見る。各島名はかり堀立られて可処とと云つた感じはするが、博多築港完成の暁は築港なる地域となり花天樹も妙見樹も俗化されては行くものの独つて参観者は激増するだらうと自信しつつ駅前に回を運び遠石居に堀を求む

## 女学校入学の少女のために

女学校入学試験もあと一箇月ほどになつたが可憐な入学志願者の試験前の戦時代の忙しさはハタの見る眼も気の毒のなやうなものである。しかし試験は本当に少しも恐ろしいものではない。恐ろしがる人々はみんなその幻影や、取るにも足らぬ取越苦労に奇かされてゐるのだ。少女倶楽部三月号は附録として、入学試験合格新聞を設行してゐる


# 三重景品付特賣

## 特賣規定

安住蚊煙香（長方形）
専売特許新流花安住カトール（大形）
安住蚊煙香百二十函詰（壹梱に付き抽籤券壹枚宛附付）
（但シ壹梱安住カトール（壹箱百函詰）

特賣品目
特賣一口
特賣總梱數　壹萬梱
特賣總梱數に對する景品割合

| | | | |
|---|---|---|---|
| 第一景品 | 壹等 | 參拾圓（商品券） | 四拾本 |
| | 貳等 | 拾圓（同） | 壹百本 |
| | 參等 | 貳圓（同） | 壹千本 |
| | 等外 | 壹拾五錢（郵便切手） | 殘り全部 |
| 第二景品 | 壹等 | 壹拾圓（商品券） | 貳拾本 |
| | 貳等 | 五圓（同） | 四拾本 |
| | 參等 | 貳圓（同） | 百本 |
| | 等外 | 壹圓（同） | 殘り全部 |
| 第三景品 | 壹等 | 五圓（商品券） | 貳拾本 |
| | 貳等 | 貳圓（同） | 五拾本 |
| | 參等 | 壹圓（同） | 壹百本 |
| | 等外 | 參拾錢（同） | 殘り全部 |

本規定は當選券を均等ならしむる爲壹梱及び拾梱券を各拾組券に分ち各別に各組券番號を附す
抽籤期間　昭和十二年二月一日賣切次第締切
當籤發表　昭和十二年二月中旬安住蚊煙香及び本社員立會の上厳正執行
昭和十二年十二月上旬新聞掲載
景品引換期間　昭和十三年二月末日迄、以後無効
景品引換場所　右期間内に御仕入先各代理店に抽籤券持參
適用範囲　昭和十二年二月一日　臺灣全島特約販賣店各位

臺灣全島特約販賣店各位

## 二重景品付有利大特賣　特賣規定

殺虫液　カトール（壹梱三十六本）
一、特賣品目　殺虫液カトール（壹梱三十六本）
一、壹口内容　壹梱（三十六本）に付き抽籤券一枚宛附
一、特賣口數　壹口に五千口（壹口次第締切）
特賣總口數に對する景品割合

| | | | |
|---|---|---|---|
| 第一景品 | 壹等 | 五圓（商品券） | 貳拾本 |
| | 貳等 | 參圓（商品券） | 五拾本 |
| | 參等 | 壹圓（商品券） | 壹百本 |
| | 等外 | 參拾錢（商品券） | 殘り全部 |

本規定は當選券を均等ならしむる爲壹梱及び壹口券を五組に分ち各別に各組番號を附す
壹口券を抽籤し貳百名後を島内温泉に一泊御招待の事
明日場所等は決定次第御通知す

第二景品
▲抽籤期日　昭和廿年拾月上旬（安住蚊煙香及本社員立會の上厳正執行）
▲當選發表　昭和廿年拾月上旬（當選者に新聞紙上にて發表）
▲引渡期間　當選日より昭和廿年貳月末日迄
▲引渡場所　日本各地（臺灣新民報、臺灣新聞、臺南新報）
▲適用範囲　右期間内に御仕入先代理店に抽籤券持參
御引取の上御仕入代金御取決の物に限る
臺灣全島に限る

主催　臺灣全島安住蚊煙香特約販賣店
後援　安住大藥房
大阪市西淀川区大阪川西二丁目一百番地

# 政府修正豫算案與地方交附金問題

## 當爲衆議院論議中心

東京二十六日電。政府二十六日。於衆議院。提出昭和十一年度一般會計。並特別會計豫算修正案。此北 豫算總額。由既提出之前內閣豫算三十億三千八百萬圓。扣除陸海省以外各省歲出費行中止額。即總額一億二千三百萬圓。計二十八億二千五百萬圓。照所計上。又電力案。義務教育延長案等費施所要經費。未經削除。又陸海兩省以外費行中止額。即減二億九百八十五萬圓。拖延二千三百三十五萬圓。陸海兩省費行中止額四千六百萬圓。不明示其內容。待修正豫算提出後。當於豫算總會席上。再行論議。與地方交附金增額問題。二十六日以後。在衆議院。政黨論議中心云。

# 政府出妥協的態度

## 地方交附金增額歟

### 來衆議院懇談會或具體決定

東京二十五日電。地方財政調整交附金。增額要求運動。最近亦趨於白熱化。衆議院內。衆議院各派空氣。大爲硬化。政府關此問題。亦示以妥協的態度。結城藏相。於二十五日午前衆議院豫算總會。宣明如左。

政府鑑因動員案一步不讓。欲與議會。妥協協調。相率政府近與政民兩黨幹部商後。當以交附金問題。與衆議院各派。開懇談會。政府對議會。既示以妥協的態度。則於懇談會席上。至二郎度。攻應增額云。

# 交付金問題

## 政友總務會謀增額

### 擬與民政黨同步調

東京二十六日電。政友會和。國同。黨方。至二各二十五日午後五時。在院內開臨時總務會。妥協幹事長。報告地方交付金問題。決定方針如左。

一、交付金制度。金額不待失之少。且統員總均衡之增額額。宜先交立動案。經議會針政府。就國要求實施。

一、交付金。因要四千萬圓增額。但其財源所關。以常額費現爲急務。不敢有所干涉。一、要政府者總。而其要求。與民政黨聯續。同其步調妥協幹事長。初二十六花院內。與外非幹事長。面接協議云。

# 小會派共同作成聲明書

## 面交首相

東京二十六日電。交付金問題。解決。此後如再低落。則政派有欲轉向之概云。

# 帝國政府强硬要求

## 原料資源再行分配

### 如公果盆地條約之適用

### 世界各國無不大關心

東京二十六日電。爲植民地及原料資源再分配問題。已明。林奎攝外相。已命歐米各國大公使。報告實情。至二十五日。報告均到。外務省。爲之停細郵討。因擬來月中旬。開國際聯盟原料委員會時。送交立場。如公果盆地條約。公正之條約精神。遵於金世界植民地。普及遠川之事正式提唱。要望各國反省。即日將情勢訓令。帝國政府要求頗强硬云。

對此提唱。意外關心之事。陸續登出。而中先民有新規賞占二三百車者。圓糧低落至此。已踐於蓬萊米五六十錢。似無大跌落情地。惟眼前期米軟調。四糧賞聯盟之當限米。猶未解決。此後如再低落。則軟派有欲轉向之概云。

米。附和買者見大勢不利。

# 基隆市會

## 將來市勢

### 埋立運河等

既報基隆市會。二十五日第一日。午前十時半。山川議長答辯後。宇田。松浦兩氏。問市債。及興新規事業。須考慮市民負擔力。且人件費給與增加如何。山角田琴與答之。正午休憩午餐。下午一時十分再開。陳漢周氏發言後。森山氏就基隆市人口九萬。基隆郡十九萬。逐動議設法院支部。及比較對照司法辦理件數。酒酒數千言後。問市當局之意向。繼問國防上。乃至市勢發展上之火藥庫移轉。並要砲兵聯隊遷徙。次有宇田氏謂基隆市人口。年年增加二千七、八百人。觀市現在地勢再經十餘年必達飽和狀態。不知欲漲弗年何處。若擴張。于八堵方面亦可。然于都市計畫中。宜埋立運河如何等。

# 發富籤式愛國債券

## 議會陸相考慮答辯

### 最高交付金十萬圓軍部案

東京二十六日電。二十五日豫算總會席上。末松偕一郎氏(民政)。問富籤式愛國航空債券。奬勵民間航空如何。杉山陸相。所答如左。

航空發達。所大關心。其依富籤之事業。欲十分考究。

即有依富籤奬勵民間航空事業。而爲發成之意向。關愛國航空債券。陸軍部內。原有意見。目下方於研究具體案。

方法

一、發行航空債所富籤的愛國債。發行額一億年一億圓。乃至二億圓程度。

一、一回發行額。一千萬圓。一枚一圓。

一、富籤交付金。最高五萬圓。或十萬圓。最低五圓。

一、發行額。半充爲富籤交付金。半爲航空防空事業經費撥廢。究爲何意。結城蔡撫拓相答辯。有十分調查之語云。

# 臺北市會第三日

## 關戶稅割增徵案

### 菱村氏要望撤回

臺北市會第三日之二十五日午後一時十五分再開。

他就市職員優遇發言。陳逸松氏石井議員答之。陳逸松氏謂宜重照文書之所問通者。而許發言。下奎府町。日新町方面。希爲調氏。新設市營住宅。其他就道路新設。有二三希望。大龍峒至同山道路。若同墓道路。必要。次具山氏就無漢張。必要。勸使街路。

促進。尿場移管實現。倉西氏謂所施行規則發布。

同氏陳振能。湖戶山。飯田。張園。謝唐山。劉天祿。堀田氏有發言。其中有一氏。鈴木氏動議一讀會徵止動議可決。爲晚食休憩。二十分。七時十分再開。於震出經常部第二讀會。一時變更日程。以震出臨時部之都市計畫費。議題由安田氏動議。路同欺于二十六日午前十時。開委員會附議。由是再入經常部役所費。飯田。湖戶山氏視察。零時半式終。衆盛大祝賀會。

# 宜蘭街

## 開協議會

宜蘭街協議會。去二十五日午前九時十五分。開于公會堂。議員二十中十七名出席。州有直轄。郡有綾部郡守代理國席。黃再發。陳金波兩州議等要。山豐澤。杉江兩參與答之。畜田氏謂欲使市事務進步。希將有能力員優遇。老朽無能者整理。委宿舍如何。新築市職員。唤明氏希望市衛生係。昇格爲課長。用有權威之技術者爲課長。答之衛生行政之改革。余亦大贊成。將講究之。陳添壽氏希設公共廁弁捨要場及公共便所。此時森田內務部長臨席。小出正義氏謂新竹新公園改修大工水。于同四月二十分。可決原案。休憩十分間。次將議案唱和十二年度歲入出豫算。小島氏謂無大財源。而起借逐年增加。豐無不安。畜田參與答云諒無不安。中山氏講國旅揚揚。國體明發論後。希理街中埠頭。且謂飛行場補修費八百餘圓過少。歲口議長答以將設部落會。以期精神作興。吳阿耀氏問市區改正計畫路線。由議長答辯。佐藤廣男氏對豫算案金額。講質成演說。正午休憩。午後

# 臺灣製鹽

## 入社重役未定

宜蘭街協議會。去二十五日午前九時十五分。開于公會堂。議員二十中十七名出席。州有直轄。郡有綾部郡守代理國席。黃再發。陳金波兩州議等要。山豐澤。杉江兩參與答之。畜田氏謂欲使市事務進步。希將有能力員優遇。老朽無能者整理。委宿舍如何。新築市職員。唤明氏希望市衛生係。昇格爲課長。用有權威之技術者爲課長。答之衛生行政之改革。余亦大贊成。將講究之。陳添壽氏希設公共廁弁捨要場及公共便所。此時森田內務部長臨席。小出正義氏謂新竹新公園改修大工水。于同四月二十分。可決原案。休憩十分間。次將議案唱和十二年度歲入出豫算。小島氏謂無大財源。而起借逐年增加。豐無不安。畜田參與答云諒無不安。中山氏就都市計畫。今後宜樹立將州有地東山公園。與州協力。施以公園施設。長期動設法院支部。及比較對照司法辦理件數。酒酒數千言後。問市當局之意向。繼問國防上。乃至市勢發展上之火藥庫移轉。並要砲兵聯隊遷徙。次有宇田氏謂基隆市人口。年年增加二千七、八百人。觀市現在地勢再經十餘年必達飽和狀態。不知欲漲弗年何處。若擴張。于八堵方面亦可。然于都市計畫中。宜埋立運河如何等。

# 臺北市會第三日

## 關戶稅割增徵案

### 菱村氏要望撤回

東京二十六日電。二十五日豫算總會席上。末松偕一郎氏(民政)。問富籤式愛國航空債券。奬勵民間航空如何。杉山陸相。所答如左。

航空發達。所大關心。其依富籤之事業。欲十分考究。

即有依富籤奬勵民間航空事業。而爲發成之意向。關愛國航空債券。陸軍部內。原有意見。目下方於研究具體案。

方法

一、發行航空債所富籤的愛國債。發行額一億年一億圓。乃至二億圓程度。

一、一回發行額。一千萬圓。一枚一圓。

一、富籤交付金。最高五萬圓。或十萬圓。最低五圓

一、發行額。半充爲富籤交付金。半爲航空防空事業經費撥廢。究爲何意。結城蔡撫拓相答辯。有十分調查之語云。

# 樺山町電柱置場

## 白晝火警黑煙濛々

### 約經二十分間火熄

臺北市會第三日之二十五日午後一時十五分再開。

石井議員答之。陳逸松氏謂宜重照文書之所問通者。而許發言。下奎府町。日新町方面。希爲調氏。新設市營住宅。其他就道路新設。有二三希望。大龍峒至同山道路。若同墓道路。必要。次具山氏就無漢張。必要。勸使街路。

促進。尿場移管實現。倉西氏謂所施行規則發布。

同氏陳振能。湖戶山。飯田。張園。謝唐山。劉天祿。堀田氏有發言。其中有一氏。鈴木氏動議一讀會徵止動議可決。爲晚食休憩。二十分。七時十分再開。於震出經常部第二讀會。一時變更日程。以震出臨時部之都市計畫費。議題由安田氏動議。路同欺于二十六日午前十時。開委員會附議。由是再入經常部役所費。飯田。湖戶山氏視察。零時半式終。衆盛大祝賀會。

# 臺灣製鹽

## 入社重役未定

臺灣製鹽會社株式。半數已被日本製糖會社買收。上來二十七日製鹽會社欲開臨時總會。日曹社長中野友禮氏。已於二十五日午後二時入港來臺。據云日曹將重役入該社。但何名何人。事尚未定。今後臺灣製鹽之製鹽事業。欲大擴張。夫臺灣於日本中。製糖業發展。不知何故。甚欲研究。以事改良擴張。曹達工場。雖欲建造於臺灣。無如動力料金問題。尚未解決。松木電力社長。乃方奔走。猶未得余所期待之低價。故具體案。目下未成

# 臺灣製鹽

## 入社重役未定

臺灣製鹽會社株式。半數已被日本製糖會社買收。上來二十七日製鹽會社欲開臨時總會。日曹社長中野友禮氏。已於二十五日午後二時入港來臺。據云日曹將重役入該社。但何名何人。事尚未定。今後臺灣製鹽之製鹽事業。欲大擴張。夫臺灣於日本中。製糖業發展。不知何故。甚欲研究。以事改良擴張。曹達工場。雖欲建造於臺灣。無如動力料金問題。尚未解決。松木電力社長。乃方奔走。猶未得余所期待之低價。故具體案。目下未成

# 樺山町電柱置場

## 白晝火警黑煙濛々

### 約經二十分間火熄

臺北市會第三日之二十五日午後一時十五分再開。

石井議員答之。陳逸松氏謂宜重照文書之所問通者。而許發言。下奎府町。日新町方面。希爲調氏。新設市營住宅。其他就道路新設。有二三希望。大龍峒至同山道路。若同墓道路。必要。次具山氏就無漢張。必要。勸使街路。

促進。尿場移管實現。倉西氏謂所施行規則發布。

同氏陳振能。湖戶山。飯田。張園。謝唐山。劉天祿。堀田氏有發言。其中有一氏。鈴木氏動議一讀會徵止動議可決。爲晚食休憩。二十分。七時十分再開。於震出經常部第二讀會。一時變更日程。以震出臨時部之都市計畫費。議題由安田氏動議。路同欺于二十六日午前十時。開委員會附議。由是再入經常部役所費。飯田。湖戶山氏視察。零時半式終。衆盛大祝賀會。

# 臺北市會第三日

## 關戶稅割增徵案

### 菱村氏要望撤回

東京二十六日電。二十五日豫算總會席上。末松偕一郎氏(民政)。問富籤式愛國航空債券。奬勵民間航空如何。杉山陸相。所答如左。

航空發達。所大關心。其依富籤之事業。欲十分考究。

即有依富籤奬勵民間航空事業。而爲發成之意向。關愛國航空債券。陸軍部內。原有意見。目下方於研究具體案。

方法

一、發行航空債所富籤的愛國債。發行額一億年一億圓。乃至二億圓程度。

一、一回發行額。一千萬圓。一枚一圓。

一、富籤交付金。最高五萬圓。或十萬圓。最低五圓

一、發行額。半充爲富籤交付金。半爲航空防空事業經費撥廢。究爲何意。結城蔡撫拓相答辯。有十分調查之語云。

# 樺山町電柱置場

## 白晝火警黑煙濛々

### 約經二十分間火熄

臺北市會第三日之二十五日午後一時十五分再開。

石井議員答之。陳逸松氏謂宜重照文書之所問通者。而許發言。下奎府町。日新町方面。希爲調氏。新設市營住宅。其他就道路新設。有二三希望。大龍峒至同山道路。若同墓道路。必要。次具山氏就無漢張。必要。勸使街路。

促進。尿場移管實現。倉西氏謂所施行規則發布。

同氏陳振能。湖戶山。飯田。張園。謝唐山。劉天祿。堀田氏有發言。其中有一氏。鈴木氏動議一讀會徵止動議可決。爲晚食休憩。二十分。七時十分再開。於震出經常部第二讀會。一時變更日程。以震出臨時部之都市計畫費。議題由安田氏動議。路同欺于二十六日午前十時。開委員會附議。由是再入經常部役所費。飯田。湖戶山氏視察。零時半式終。衆盛大祝賀會。

# 新竹市會第二日

## 起授業料附條件可決

新竹市會第二日。午後一時再開。郡居財氏。非攝官以奬勵交付之。乾。小出兩氏。就奬勵衛經費質問。山長島參與答辯。爲時午後三時五十分。議決撤出經常部。次將議出臨時部一括上程。大塚源八氏長島參與答辯。答云衛生行政之改革。余亦大贊成。將講究之。陳添壽氏希設公共廁弁捨要場及公共便所。此時森田內務部長臨席。小出正義氏謂新竹新公園改修大工水。于同四月二十分。可決原案。休憩十分間。次將議案唱和十二年度歲入出豫算。小島氏謂無大財源。而起借逐年增加。豐無不安。畜田參與答云諒無不安。中山氏就都市計畫。今後宜樹立將州有地東山公園。與州協力。施以公園施設。長期動設法院支部。及比較對照司法辦理件數。酒酒數千言後。問市當局之意向。繼問國防上。乃至市勢發展上之火藥庫移轉。並要砲兵聯隊遷徙。次有宇田氏謂基隆市人口。年年增加二千七、八百人。觀市現在地勢再經十餘年必達飽和狀態。不知欲漲弗年何處。若擴張。于八堵方面亦可。然于都市計畫中。宜埋立運河如何等。

# 新營工場

## 廿五日落成

### 校長會議

臺南州小公學校校長會議。以二十五日下午一時。將開於市御會議室。其議題事項。一、新入學兒童所關。二、語方研究會所開。三、本組外校卒業式日。四、研究部會組織所關等云

# 新竹市會第二日

## 起授業料附條件可決

新竹市會第二日。午後一時再開。郡居財氏。非攝官以奬勵交付之。乾。小出兩氏。就奬勵衛經費質問。山長島參與答辯。答辯。爲時午後三時五十分。議決撤出經常部。次將議出臨時部一括上程。大塚源八氏長島參與答辯。答云衛生行政之改革。余亦大贊成。將講究之。陳添壽氏希設公共廁弁捨要場及公共便所。此時森田內務部長臨席。小出正義氏謂新竹新公園改修大工水。于同四月二十分。可決原案。休憩十分間。次將議案唱和十二年度歲入出豫算。小島氏謂無大財源。而起借逐年增加。豐無不安。畜田參與答云諒無不安。中山氏就都市計畫。今後宜樹立將州有地東山公園。與州協力。施以公園施設。長期動設法院支部。及比較對照司法辦理件數。酒酒數千言後。問市當局之意向。繼問國防上。乃至市勢發展上之火藥庫移轉。並要砲兵聯隊遷徙。次有宇田氏謂基隆市人口。年年增加二千七、八百人。觀市現在地勢再經十餘年必達飽和狀態。不知欲漲弗年何處。若擴張。于八堵方面亦可。然于都市計畫中。宜埋立運河如何等。

# 新營工場

## 廿五日落成

### 校長會議

臺南州小公學校校長會議。以二十五日下午一時。將開於市御會議室。其議題事項。一、新入學兒童所關。二、語方研究會所開。三、本組外校卒業式日。四、研究部會組織所關等云

# 新營工場

## 廿五日落成

### 校長會議

臺南州小公學校校長會議。以二十五日下午一時。將開於市御會議室。其議題事項。一、新入學兒童所關。二、語方研究會所開。三、本組外校卒業式日。四、研究部會組織所關等云

# 臺東街助役吏員

## 橫領公金七千餘圓

### 悉消費于酒色之公判

本縣菊池郡平氣城村大字高城人。同街會計係吉良勇。年四十三。同縣八代郡高田村大字高下人。同街助役高橋安太郎。年五十一。長野縣東筑摩郡島崎村人。同街公設質鋪嘱託小原祖一。年五十九。熊本縣菊池郡渡川村字杉野人。同書記岩村嘉吉。年三十八。等出廷。該犯罪事實。在川縣理市場使用許可出願。反心作契約事務

臺灣日日新報
本紙ダリ廿二頁
臺灣日日新報社編輯局編纂
改正臺北市全圖
發行所 臺灣日日新報社商事課

早稲田大學
校外生募集
三十餘萬の校外生と共に
諸君も是非・今春こそ獨學を開始せられよ。
校外生とは左の講義錄により働き乍ら學ぶものをいふ。
資格は小學卒業の讀書力さへあれば何人にてもよし
詳細は內容見本によつて知られよ
早稲田大學の講義錄
中等學校程度
中學講義 前期・後期各一ケ年學費月一圓
商業講義 一ケ年半學費月一圓
高等女學講義 一ケ年半學費月一圓
電氣工學豫備講義 一ケ年修了學費月一圓
專門學校程度
政治經濟講義 一ケ年半月一圓廿錢
法律講義 一ケ年半月一圓廿錢
文學講義 一ケ年半月一圓廿錢
建築講義 一ケ年半月一圓卅錢
電氣工學講義 一ケ年半月一圓卅錢
內容見本
見本は必ず望みの講義錄を書いてハガキで申込まれよ
申込所
東京牛込 早稲田大學出版部
振替東京一一二三
電話牛込三四五

たれも何に飢の感／手拍の喝采！／嵐の讃歌
相撲の印象
東京市赤坂區檜町五乃木坂 光明思想書及會
谷口雅春先生講演
三月號 三十錢 惠々發賣
生きた金儲人を養成せよ
谷口雅春
人口問題と人間問題
谷口雅春
科學的根拠ある谷口雅春の生きた教育法
谷口雅春
內容見本進呈
新申込受付中
谷口雅春
創刊
作曲 樋口一葉の戀
生よりも強し
井東憲 木村荘八 永野正人

いのち
文化基金
生きて生活する哲學 柳宇
建國の三大精神と光明思想 湯浅泰雄
清谷雷四郎 長谷川如是閑 石田一良 中島敦 宮田脩 中村光夫
清水幾太郎 巨人王國功出版部 宗教と經濟 久野豐彥 文藝時評 藤原定
保險外交の成功秘訣 渡辺幸

# 國防・外交問題の論戰

## 建艦競爭の虞なし

### 豫算總會で米内海相言明

【東京二十六日發】豫算總會は本日午後二時から開會し林内相の施政方針演說に對する質疑に入り午後四時三十分から國防問題に關する質疑に移り次の如く各議員の質疑に對し次の如く答辯した

**豐田氏**　非常時業に對して緩合に依つて自由出進を妨害ありや、漁業統制不調の原因は如何外交にありと思ふ、國民の協力を要求するためこれが漁業統制を國營にしては如何

**堀内外務次官**　我が非常時業種類のものについてはソ聯關係がある點ではない、我方としては既往樣進に就いてその統制の主旨をなし結果豐延若干出來た、從つて自由出進の手段を用ひずして向ふ一ヶ年間出進は日ソ關係の全局に鑑み慎重考慮する

**豐田氏**　再に對ソ交涉について傳聞本年和を確立するためには第ろロシアと提携し一面樣に日ソ對し過ぎる傾向のある點從日本側は出ては如何

**林參謀次官**　共産共榮の理論に基いて平和に努力したいと既に聲明をなす、轉して本問題に言及し

**豐田氏**　無條約時代の海軍を既するために民間の有力者をアメリカに派遣し何故日米兩國間に戰はざるべからざる必要ありやといと戰解を解いては如何

**陸相**　國防外の手が外交に及ぼの非を起きブラジル移民問題について政府の所信を質す

**參謀次官**　アメリカに對する國民外交の必要なることは勿論である、また國家の外交に協調りもあつてはならぬ

**杉山陸相**　國家の外交が二元的でなければならぬことは勿論であつて軍としても同感である、唯北支那の問題については軍としては必ず外務官憲と緊密な連絡を保つて軍として眞に與られた範圍を逸脱せざるやうに努めてゐる

**河原田內相**　都市防空施設は必要で出來れば今議會に都市防空法案を提出したいと考へてゐる

**陸相**　都市防空施設は軍のみの力で完全を期せられぬ、民間の協力に依らねばならぬ

**海相**　海軍からも同樣答辯あり

**小坂氏**　デパートの疎開によつて都市中小商業者が解雇されてゐるが對策方針如何

**伍堂商相**　百貨店と中小商業者の庫庫を徴用するため今議會に百貨店法を提出することになつてゐる

**賀屋大藏次官**　中小商業者に對する金融問題は商工省當局と提携して十分向得を圖る

**中村嘉壽氏（政友）**　官吏俸給の際に減ぶ今後は私学の強化を圖る考へはないか

**林參謀次官**　十分研究したい

**中村氏**　國防と外交は常に一致しなければならぬに動もすれば若干軍當局と外務當局とは密接に行つてないと思ふ、如何外務大臣は今後相互する考へなきや

**首相**　國防と外交の一致には同感である、唯任外相は適當な時期に補充したい

**中村氏**　現行配當率に對する國債を後利してもよい時代ではないか、又水産金融に對する方策如何

**山崎農相**　水産金融については農林當局の方針を考慮したい

**賀屋大藏次官**　銀行の配當に關係を加へてゐるやうな嫌はない、只資本金の額により形式上の理由で配當の增額を行ふ者は考へものである

**渡邊銕藏氏（民政）**　海軍の計劃は從來によつて整備增強を阻害する樣な計劃なれば考へる

**海相**　現在の我が海軍の計畫の程度では在來の心配はないと考へる

**渡邊氏**　ソ聯邦の國防費增加は歐洲關係において如何なる影響關係を及ぼすか如何見如何

**陸相**　歐洲關係でも增加したらうが東亞關係でも增加してゐるやうである

**渡邊氏**　軍備縮減は勢ひ關係でなされたものか

**陸相**　ソ聯邦軍備の充實に備へるものである

**渡邊氏**　ソ聯は機械的態度に出づる樣子があるが若しあるならば外交上の手段で緩和を進ずればならぬと考へるが如何

**首相**　ソ聯邦一統のものと市民部とこ一致してゐるかどうか判らないが市民部でこの際機械的行動に出づるやうな事はあるまいと思ふ、左樣な惧れがある場合は外交上適當の處置をとらねばならぬと思ふ

**渡邊氏**　滿洲國本國の必要は決して從からざるものである滿洲國民生活の安定を計る樣に進行的であつてはならぬ

**陸相**　出來るだけ速の均衡を圖るやう努める

**渡邊氏**　日本の現況、國際的實際から見て非常時といふ言葉は適切でない、今後はこの言葉を使用せぬやう願ひたい

**首相**　徒らに非常時を強調する事によつて却つて無益のあり場

**渡邊氏**　滿洲國本國は法律案を上程、審議附帯の後議決に入つて

**園田貞彦男（公正）**　國民生活の安定を圖る事は極めて肝要である、これが實效を挙げる方策如何

**首相**　國防と外交の一致には同感である、唯任外相は適當な時期に補充したい

**中村氏**　現行配當率に對する國債を後利してもよい時代ではないか、又水産金融に對する方策如何

**陸相**　現在の國防外交は法律案を上程、審議附帯の後議決に入つて

**園田貞彦男（公正）**　國民生活の安定を圖る事は極めて肝要である、これが實效を挙げる方策如何

**陸相**　請外國の國防現況は近隣國の軍備等を考慮して決定する

**八角氏**　海軍の兵力增强は想定敵國に依るものか、既往は無條約時代に於ける無備を圖るものであるか

**米内海相**　所定兵力に於いて他國の侵略を不能ならしめることも平時において無警の威力となつて國家の榮光を發揚ならしめる考目的とする

**八角氏**　無條約時代において制海權獲得の必要なきか

**海相**　制海權獲得は他國の脅威と思ふがその必要なし

**八角氏**　海軍は陸軍、一昨年の大演習時で飛行機の出所を考慮し要求の理由を述べなきしめてゐるに對らず先日陸相は海軍飛行の大中將では是非化化する必要を強調するに何方と言はれたのは一般有事の際三軍を指揮すべき任務將官に對する問題を缺くものではないか

**陸相**　不何であつと申したのは現役將官に出撃して申したものでは不適當と申したのではない

**八角氏**　陸軍飛行機の出所を考慮し要求の理由を述べなきしめてゐるに對らず先日陸相は海軍飛行の大中將では是非化化する必要を強調するに何方と言はれたのは一般有事の際三軍を指揮すべき任務將官に對する問題を缺くものではないか

**陸相**　不何であつと申したのは現役將官に出撃して申したものでは不適當と申したのではない

**八角氏**　海軍は陸軍、一昨年の大演習時で

# 日本アルミは近き將來增資

## 製品の海外輸出も利く見込

### 國策會社中の寶物

後宮信太郎氏談

後宮信太郎氏は帝國に月給に名の通り日本アルミ工場を創設した所の社長として著名に、二十大日本石鹸の常務取締役一職を掛けたの為め三万一日本新聞にて上京することなつた。氏は島内のモダンな新聞紙の所業化物に就て次の如く話つた

日本アルミニウム株式會社は昨年から昭和八年の一月として開始し昨夜は日本一工場の機械設備は約六万坪、機械は約

[illegible]

[illegible]

[illegible]